

分野	人家等に対する地すべり対策、急傾斜地崩壊対策		事業番号	11	事業名	地すべり対策	
市町村名	小谷村	ふりがな 箇所名	おおみ 大網		工 期 (年度)	当 初	H10 ~ H19
当回事業費	1,000,000 千円		費 用 対 果 効 果	当初	-	実 績	H10 ~ H18
最終事業費	957,000 千円			評価時	1.23		完了後経過年数
事業目的	平成10年より地すべりが発生し、姫川の護岸やJR大系線に変状が生じた。当地区は、上部に多数の人家があり、末端部にはJR大系線が通過していることから、地すべり活動がより活発化して、住民生活や交通へ多大な影響が及ぶことを防止するため。						
事業等経過	当初計画内容	集水井工8基、集水ボーリング工L=5460m、排水ボーリング工L=729m、横ボーリング工L=2230m 渓流保全工L=400m、集排水路工L=480m					
	最終事業内容	集水井工8基、集水ボーリング工L=5460m、排水ボーリング工L=729m、横ボーリング工L=1510m 渓流保全工L=400m、明暗渠工L=386m、開渠工L=390m、暗渠工L=280m					
	変更理由	地すべり観測及び湧水等現地状況による。					
評価内容							ランク
事業効果の発現状況(A:目的を超えた達成 B:達成した C:概ね達成 D:達成したとはいえない) まだ観測を続ける必要はあるが、目視で確認できるような変状はなく、地すべりの活発化は抑えられている。							B
事業実施に伴う自然環境の変化(A:環境がよくなった B:影響なし C:影響あり D:影響が大きい) 構造物は、自然の植生でほとんど見えないため、事業実施前とあまり変わらない自然環境である。							B
施設の維持管理状況(A:地域の人たちの参加あり B:適切にされている C:やや不十分 D:適切にされていない) 施設に通じる道路の草刈りを地区住民が行っている。 県が毎年観測を続けており、施設が健全であることを確認している。							A
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い) 事業の必要性、納得度、重要性、満足度について、8割以上の方から評価されている。							A
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要) 当事業での改善措置の必要性はない。							A
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している -:特になし) 特になし。							-
部意見	アンケートの結果から地域の評価は高く、事業効果は高い。			政 策 評 価 課 見 意 見	地すべり活動が沈静化し、一定の効果が認められる。		
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等 地域住民の意見・要望等を計画段階の早期に確認し、地域の安全、住民の安心がより向上するよう引き続き地すべり対策に努める。							

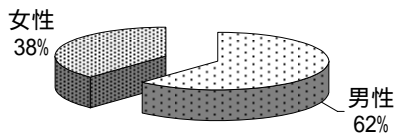
アンケートの方法及び対象

・小谷村(大網・姫川温泉地区)の住民53人に対し、アンケートを実施した。

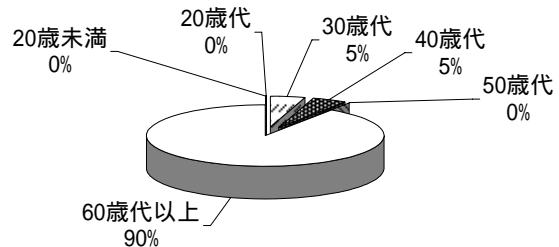
配布数	53
回収数	21
回収率	40 % (男性 62% 女性 38%)

アンケート結果

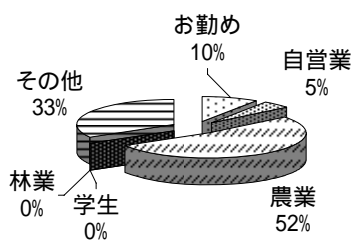
問1 性別



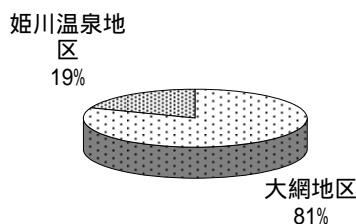
問2 年齢



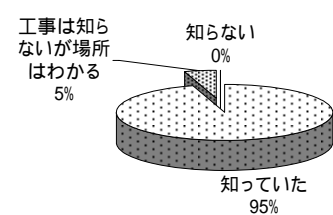
問3 職業別



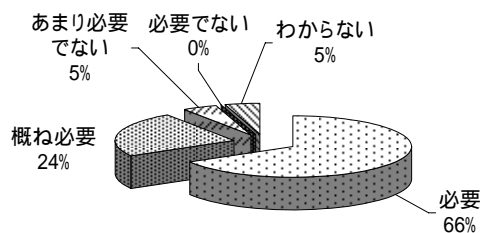
問4 お住まい



問5 事業の認知度について



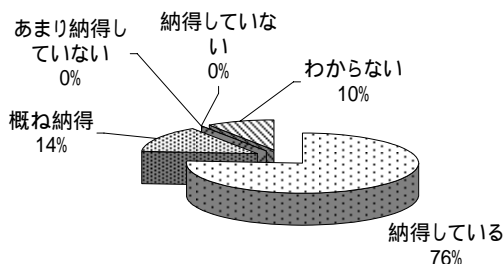
問6-1 事業の必要性について



問6-2 主な理由

- ・ 地すべり防止とJR列車確保のため。
- ・ 上部農地を守り、下部のJR大系線安全対策。
- ・ 災害の規模が大きくなると上部集落にも影響を及ぼすため。
- ・ 工事をしなければ部落が川の方へすべるから工事をして頂ければ安心して暮らす事ができるから。
- ・ 大系線路敷上部のため。
- ・ 大系線の保護。
- ・ 地域の安定に必要なだから。

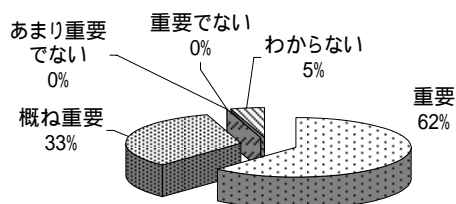
問7-1 事業への税金使用について



問7-2 主な理由

- ・ 生活を守るため。
- ・ 公共施設(JR)に即被害を及ぼすため税金の投入は納得しています。
- ・ 税金等使用しなければ工事は出来ないから。
- ・ 工事が行われて地すべりが起きなくなれば、安心してこの地に住めるから。
- ・ 個人・村単位で調達出来る税のものではない。
- ・ 小自治体には予算がない?
- ・ 国土保全だから。

問8-1 地域社会にとっての重要性について

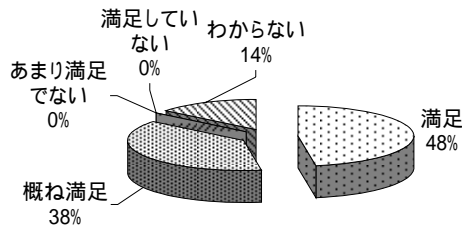


問8-2 主な理由

- ・ 生活、暮らしが安定し定着できること。
- ・ 自然保護と公共福祉。
- ・ 地元住人(高齢者)にとってはJRは交通手段の一つであり観光面でも地域社会にとっては重要な乗物である。
- ・ 河川等の崩壊を防止できる。
- ・ 農地や山林が川の方へすべると住む場所がせまくなり生活ができなくなる。
- ・ 集落がこの先安心して住めるため。
- ・ 地すべり地帯では当然である。

アンケート結果

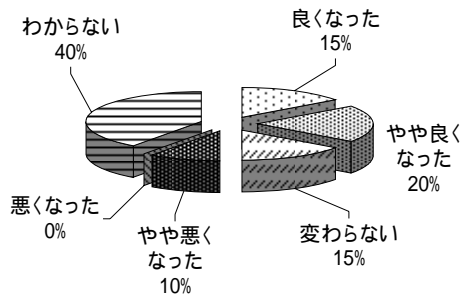
問9 - 1 事業の完成結果について



問9 - 2 主な理由

- ・ 水抜き工が中途半端の感がある。
- ・ 今まだ追跡調査中であるが、概ね満足している。
- ・ 景観の変化がない。
- ・ 地すべり地は、工事をしないとだんだん大きくなり其の地域に住めなくなるから。
- ・ 村道含む地帯のため交通確保で有難い。
- ・ よく仕上がっている。

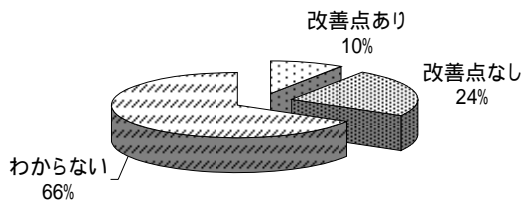
問10 - 1 自然環境の変化について



問10 - 2 主な理由

- ・ 耕作放棄地になったのが残念。
- ・ 田畑耕作放棄により原野化し動物が住みついた。
(サル・シカ・イノシシ・タヌキ)
- ・ 何も変わってないから。
- ・ 改良後地すべりなど少なくなった。
- ・ 工事が行われた場所を見ると確かに安心できる。
- ・ 地すべりにより景観が完全に変わったが数年もすれば草が生え木も成長し環境も良くなると思う。

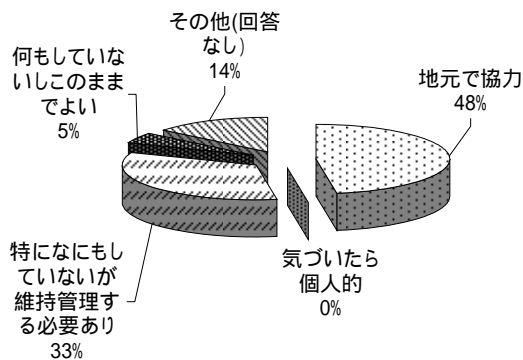
問11 - 1 工事の改善について



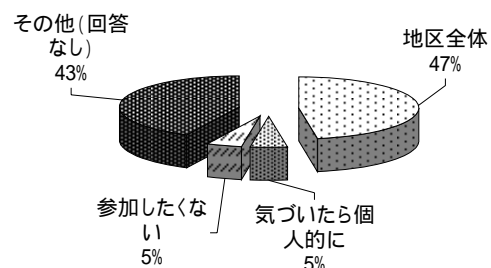
問11 - 2 主な理由

- ・ 本格的な水抜き工を広範囲に亘り施工すること。成沢上流下流の護岸工事を進めて下さい。

問12 - 1 施設の維持管理の現状



問12 - 2 施設維持管理の参加方法



問13 その他ご意見・ご要望

- ・ 今年も追跡調査で業者が入ってきた、ぜひ調査は続行してほしい。
- ・ 矢田沢・つつみ沢・成沢の各下流堤防工事をしてください。
- ・ 集水井戸の水を利用させてもらいたい。
- ・ 着工前に地権者の説明と承諾を得る事。
- ・ 今春発生した旧横川集落の地すべりを含む自然保護に力を入れてください。

施工前写真



施工後(現況)写真

